

JAなすの行動計画

職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うとともに、地域に根ざしたJAとして女性が活躍できる雇用環境の整備及び次世代育成支援を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成28年4月1日～平成32年3月31日までの5年間

2. 課題

- ①管理職に占める女性の割合が少ない。
- ②育児休業、年次有給休暇の取得しやすい環境の整備
- ③所定外労働の削減
- ④次世代の食育教育

3. 目標と取組み時期

目標1：管理職に占める女性割合を20%以上にする。

<対策>

- 平成28年12月～ 公平な人事考課制度評価の研修会
- 平成29年 1月～ 公平な管理職昇格の検討
- 平成29年度～ 公平な評価により積極的な女性管理職の登用

目標2：育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備

<対策>

- 平成28年度～ 育児休業代替要員の確保を職員OB、アグリスタッフからの派遣等で継続的に行う。
- 平成28年10月～ 育児休業期間中の職場情報について、職場内報「FOR YOU」等の定期送付により提供する。
- 平成29年度～ 育児休業に関する資料の配布、イントラネットなどによる職員への周知

目標3：所定外労働を削減するため、月2回のノー残業デーの実施徹底

<対策>

- 平成28年5月～ 業務会議・支店長会議等での周知、イントラネットにより実施徹底の周知
- 平成29年度～ 実施状況の検証・実施回数の見直し検討

目標4：平成32年3月までに年次有給休暇の取得日数を平均10日以上とする。

<対策>

- 平成28年6月 27年度の取得状況について調査・分析
- 平成28年9月～ イン트라ネット等を通じたの周知、啓発の実施
- 平成29年度～ 連続休暇の計画的取得の実施を図る。

目標5：次世代への食農教育の取り組みを強化する。

<対策>

- 平成28年5月～
次世代を担う子供たちに食や農業に対する理解や関心を高めてもらうため、親子農業体験の「なっちゃんクラブ」を年間10回程度開催する。

《女性の活躍に関する情報公開》

- | | | |
|-----------------------|-------|---------|
| ① 採用した労働者に対する女性労働者の割合 | 41.6% | (H28見込) |
| ② 管理職に占める女性労働者の割合 | 6.3% | (H27) |